### No.205 <sup>令和2(2020)年</sup> 5月1日

ー編集と発行ー 門 真 市 議 会 の6-6902-1231<sub>(代表)</sub> 072-885-1231

への民間活力の導入など

936億7107万1000円の規模となっています。

一般会計の予算総額は前年度比2・9%増の622億35

00万円で、

高

今回の定例会に提出された2年度の当初予算は、2面別表

のとおり総額

### 回定例会

の24日間にわたり開会しました。 この間、 令和2年第1回定例会は、2月25日から3月19日まで 市長の施政方針に対する各派の代表質問及び

した。

すとともに、 及び同意し、3月19日に閉会しました。 ついて慎重に審議した結果、 巾政に対する一般質問が行われ、市長の政治姿勢をただ **岌当初予算など市長提出議案32件、** 新年度の行財政運営の方向を示す令和2年 いずれも原案のとおり可決 議員提出議案1件に

文教こども常任委員会 審査概要

大阪府内初

水泳授業に民間活力を



を図るものである。

問

アプリ開発の経

緯は。

社会に開かれた教育課程の実現 い、将来的な連携・協働による るとともに、その効果検証を行 資源と民間活力の活用を検討す

大阪府内で初となる水泳授業へ民間活力の導入を検討

の形となるのか検証していく。 の高い授業、教員にとっては学 ている。これらの効果は学校の 負担の軽減につなげたいと考え で、プール施設に係る財政的な 軽減による授業改善を図ること 校プールの管理運営に係る負担 に左右されることなく快適で質 生徒にとっては、天候や水温 民間活力の導入により、児童

### 般会計予算 1 閰

2年度

施可能か検討を深 まとめた上で、今 や課題、感想等に 業を行った教員、 状況等について多 課題整理、より効 間割調整や移動に へのアンケートを 形態の研究、活用 に検討するととも 学校外での授業 後本格的に実 児童・生徒等 面的・総合的 通じて、効果 できる施設の 果の高い実施 伴う調整等の めていく。 ついても取り に、実際に授 による授業時

問

水泳授業民間活力導入検討事

業の概要は。

やインストラクターなどの民間

民間プール、公営プール施設

### 子ども見守りアプ 企業と連携で開発. り運用開始 じた

見等が挙げられた 連絡できたら。」 の交流等を図る中 告や、子ども未来 もの貧困対策事業 どの情報提供方法 提供するには抵抗 の開庁時間に関係 ども未来カフェに 全中学校区で実 の進捗状況報 がある。」な なく夜間でも 応援団員同士 おいて、子ど 施している子 についての意 で、「市役所 「電話で情報

### 道事業・公共下水道事業会計については、いずれも全員異議なく可決しま の各特別会計が反対討論の後、賛成多数で可決し、ほか2特 齢者の見守りネットワーク事業の拡充等です。 主な事業は水泳授業への民間活力の導入、マイナポイント事 本会議において、一般会計及び国民健康保険事業、後期高 <sup>村別会計及び水</sup> 高齢者医療事業 業の新設、

### 今後の検証内容 は。

事業連携協定を締結し、 日より運用を開始した。 であるとの考えに至り、企業と マホ専用アプリの活用が効果的 できる方法を検討した結果、ス 未来応援チームへ情報提供が つでも気軽に、簡単に子ども これらの意見に対応するべく 3 月 1

### <

○議案審議等の概要………1~3ページ

• 一般会計当初予算

門真市立文化会館の廃止、人事案件、 委員会条例の一部改正など

○代表質問、一般質問…………4~7ページ ○議決結果、議会活動日誌………8ページ

## 問 であるアプリの詳細は。 全国的にも先進的な取り組み

答 の関連情報を入手することがで る子どもを初め、子育て世代へ 可能で、アプリから市が発信す 覧できないなど、個人情報の保 がけシンプルな構成にしている。 層にも利用してもらうことを心 きるものである。 同応援チームのメンバーしか閲 アプリは誰でもインストー 操作性は、幅広い年齢 個々の子どもの情報は、

護にも配意している。

総務建設常任委員会 審査概要 般会計予算(1)

## 買い物等の利用額25%分の ポイントを支給

⑤選択した決済サービスへのチャージまたはそれを利用した物品等の購入

## 問 マイナポイント事業の概要は

答 額の25%のマイナポイント (上 や買い物をした人に対し、利用 ュレス決済サービスでチャージ を通じて国より付与される。 限5000円分)を決済事業者 QRコード決済等のキャッシ 付与されたポイントは、店舗

### (単位:千円) 等で利用することができる。 増減率% 2.9 5.4 ∆ **29.8** △ 33.4 14.7 9.2 △ 1.6 3.3

議会だより

### 問 同事業の目的は。

答 を後押しすることである。 キャッシュレス決済基盤の構築 マイナンバーカードの普及促進 消費の下支えをするとともに、 上げに伴う需要平準化策として 元年10月からの消費税率引き

増減額

1,735,000

805,128

△38,526

252,675

392,538

△ 143,920

3,002,662

△ 233

## 閰 取得に必要な手続は。

答 申し込みが必要である。 ビスを選択するマイナポイント の間にキャッシュレス決済サー ばれるマイキーIDの設定を行 年9月から3年3月までの間に い、2年7月から3年3月まで までにマイナポイント予約と呼 同カードを取得後、2年8月 また、同ポイント取得には2

2年度門真市当初予算総括表

会

国民健康保険事業

都市開発資金

公共用地先行取得事業

後期高齢者医療事業

事 公共下水道事業

計

道

計

般

会

特

別

会

計

業公 会営 計企

同決済サービスでチャージや買

総

名

計

2年度

62,235,000

15,738,082

550

76,801

1,970,422

4,641,524

9,008,692

93,671,071

元年度

60,500,000

14,932,954

115,327

1,717,747

4,248,986

9,152,612

90,668,409

783

キャッシュレス

い物をする必要がある。

### 問 トの内容は。 シティプロモーションイベン

通

対象者 (消費者)

マイナポイント付与の流れ

ら謎解きするイベントを考えて 設定されたポイントを回りなが ろなど実際に訪れないと解けな い謎をパンフレットに掲載し、 観光スポットや地域の見どこ

●マイナンバーカードの 取得申請

②交付窓口等でマイナンバーカードを取得

3マイナポイントの予約 (マイキーIDの設定)

ーして、この ナポイントの申込)

# 参加者の想定と開催時期は。

お住まいの 地方自治体

04

マイキー プラットフォーム

閰

答 もから大人まで幅広い年齢層を 程度を想定している。 市へ訪れてほしいと考えている。 っかけに他市から多くの人に本 ターゲットとし、イベントをき 謎解き好きな人のほか、 開催時期は、11月より3カ月 子ど

## 問 期待できる効果は、

京阪電車全駅でパンフレット

マンホールトイレとは 下水道管路にあるマン ホールの上に簡易な便座や パネルを設け、災害時にお いて迅速にトイレ機能を確 保するものです。

問

新たな区域設定

について、市

の見解は。

を期待している。 増加、認知度やイメージの向上 PRにより、本市へ訪れる人の の配架や、車両内の中づりでの

### 閰 今後の展開は。

問

同道路拡幅事業の概要は。

定の検討を考えて

目標達成を最優先とした区域設 危険な密集市街地の解消という

三ツ島東西線道路を拡幅へ

答

具体の検討には

が、まずは、現在

設定している 至っていない

ていく。 プロモーションを積極的に行っ との連携も視野に入れたシティ 大阪メトロや大阪モノレール

答

将来的に歩行空間を確保する

(その他の質疑) 門真プラザ再整備

ため、

同路線の三ツ島5丁目の

部について、

延長約44m、

面

立地適正化計画の

概要 など

定している。

の進捗状況

## 京阪ホールディングスと共催で シティプロモーションを促進 附帯設備の設計図面作成 千石西町住宅の集会場等

## 閰 工事実施設計業務委託の内容は 門真干石西町住宅第4期新築

老朽木造建築物

等除却補助

2年度は

**補助額決定** 

答

答

である。 となる詳細な設計図面の作成等 び広場等を整備するために必要 住棟、 集会所等の附帯施設及

問

地震時等に著し

く危険な密集

## 防災機能の整備は。 マンホールトイレの設置等、

答

いわゆる危険な

助制度の概要は。

市街地老朽木造建

築物等除却補

2年度末までにお

ることを目標に、

平成30年度か おむね解消す 密集市街地を 閰

答 置可否の検討を行う予定である。 同委託において、防災機能設





却補助制度を創設し、2年度補

額は左表のとおりである。

造建築物等の所有

者に対する除

ら、所要の条件を満たす老朽木

令和2年度の補助額

一戸建て住宅 .....189万円 その他店舗等 ······216万円

それぞれの5/6が限度

## 圕

女性社員向けセミナー開催が1 女性用トイレの設置が5社、

を100万円から、 ったため、1社当たりの上限額 よりハード事業のニーズが高か 予算額に変更はないが、想定



## の80万円に引き下 元年度交付平均額

## (民生常任委員会 審査概要)

入することと

# 女性雇用の環境整備促進へ

延長約14m、面積 しており、さらに 積約117㎡を購

約35㎡につい その隣接地、

定業務を予定して ても用地取得する

いる。

ための土地鑑

# 同環境整備補助事業の概要は。

問

を図ることを目的とし、一定の 等に伴う費用の一部を補助する めの社内研修、就業規則の変更 の整備、並びに、女性活躍のた 更衣室及び子育てスペースなど 専用トイレやシャワールーム、 市内中小企業事業所内での女性 ものである。 女性が働きやすい職場を拡大 女性の雇用及び就労の促進

フト事業は20万円である。 業は100万円、研修開催等ソ 限額は、トイレ整備等ハード事 補助率は2分の1で、補助上

## 元年度の実績は。

答 社の延べ6社が活用している。

共同住宅

## 閰 2年度の予算は。

答

4月17日、門真市議会は、

要望書を提出しました。 内容については、市議会ホ

新型コロナウイルス対策に関する 緊急要望書を提出

閰

緊急融資の周知状況は。

答

市ホームページにおいて、府

による新型コロナウイルス感染

安定に支障が生じている中小企 症対応緊急資金の創設、経営の

閰

同協定の締結先と内容は。

圕

今後の取り組みは。

## 新型コロナウイルス感染症対策 事業者向け支援の輪広がる

## 問 事業者の把握状況は。 同感染症の影響を受けている

答

等対策内容について、 報収集に努めている。 工会議所と協力して、対応と情 窓口を開設している守口門真商 せが複数入っており、特別相談 具体的な相談内容は、 市内事業者から国・府の融資 問い合わ 部品の

> ホームページ・ツイッターにお たほか、守口門真商工会議所の は、市内企業へメールで案内し

の予約キャンセルにより売り上 ても、複数の相談を受けている 守口支店の特別相談窓口におい げなどに影響が生じ融資を受け 仕入れが滞っていること、多数 と聞いている。 たいなどが挙げられる。 このほか、日本政策金融公庫



特別相談窓口を開設している 守口門真商工会議所

## 高齢者の見守りに関する協定 新たに3者と締結へ

答 地域づくりを目指し、民間企業 等と協定の締結に取り組んでい して暮らし続けることができる なれた地域において誰もが安心 し支援につなげることで、住み るところである。 高齢者の異変等を早期に発見

市長に対して緊急

の収集業者、 新たに、生命保険会社、ごみ 医薬品卸売等の事

照ください。

報することによって、高齢者に 変等を察知した場合、市等に通 社となった。締結企業等は、通 必要な支援を行うことなど協力 常業務に支障のない範囲におい 業者が加わり、協定締結先は15 依頼をしている。 地域の高齢者に何らかの異

## テッカーの活用方法は。 事業周知のため作成したス

問

理由は。

策の情報について周知している。 別貸付等といった国・府の支援 対象となる衛生環境激変対策特 旅館業・飲食店・喫茶店営業が ティネット貸付の要件緩和及び 策金融公庫が窓口となるセーフ 同5号の指定業種拡大、日本政 号の発動並びに80%を保証する 証するセーフティネット保証4 業者の資金繰りの100%を保

また、これらの内容について

また各協力事業者からの意見等 域住民の安心感につなげるなど ることで従業員の意識高揚、 を踏まえ、よりよい市民周知方 法等について検討を行っていく。 を目的に配布を予定している。 協力事業者の窓口等で掲示す 地



配布予定のステッカー

問

らなる連携構築に向けた協力事 協力体制の強化に努めていく。 業者との情報交換等を行うネッ トワーク会議を開催するなど、 協定締結先の拡充に加え、さ

学校 1・2

年生と、順

次着実に整

手を洗おう

うがいをしよう

換気をしよう

(その他の質疑)

識づくりについて 性の多様性を理解し尊重する意

> 予定である。 備していく

## 門真市立文化会館を廃止へ 令和3年3月末をもって

## ついては、門真市立文化会館を廃 門真市立文化会館条例の廃止に

(副市長の選任)

守口市祝町10番10

号603

止するものです。 (議決結果) 全員異議なく可決

(文教こども常任委員会 審査概要) 今定例会にて議案を提出した

もので、選任に同意

しました。

本案は退職に伴い、

提案された

答 きる期間を確保するためである。 時期の利用者にも十分周知がで **元年度補正予算** 定期的な利用者、単発や特定

、議決結果)反対討論の後、 賛成多数で可決

一般会計補正予算 (第8号))

(文教こども常任委員会 審査概要

児童・生徒に1人1台の タブレット端末を整備へ

## 今後の整備予定は。

20日(水)

18日(木)

19日(金)

5年度は小 また、3年度は中学校2・3年 生、4年度は小学校3・4年生 生と中学校1年生に整備する。 2年度には、小学校5・6年

## 定例会の開催予定

本会議

J , <b>J</b>	21日(木)	本会議							
令和2年第2回定例会									
	8日(月)	本会議							
6月	9日(火)	総務建設常任委員会							
	10日(水)	民生水道常任委員会							
	11日(木)	文教こども常任委員会							

本会議(一般質問)

本会議(一般質問)

令和2年第1回臨時会

※会議はいずれも午前10時から開催。 日程は、都合により変更となる場合あり。



## 委員会の名称等を変更

に同意

会の所管事項に、環境水道部に関に変更するとともに、同常任委員員会の名称を民生水道常任委員会 例の全部改正に伴い、民生常任委正については、門真市事務分掌条 する事項を追加するなどのため、 については、門真市事務分掌条 門真市議会委員会条例の一部改

子で

提案されたものです。

結果、全員異議なく可決しました。 本案は本会議において、採決の



掲載しています。 4名が施政方針に対する質問を行いました。 内容については、各議員が希望した項目を要約して 3月5日、 6日の本会議において、 (大会派・ 公党順) 各会派の代表者

### 公 明 党



質問者 岡本 宗城

池田美佐子坂本大次郎 内後松海藤本 武太京寿平子

上では、洋式化を含む改修は喫緊 校、東小学校、第三中学校及び第 の課題と認識している。 生徒に快適な教育環境を提供する 保護者等から要望が多く、 2年度は門真小学校、二島小学

七中学校の5校9系統のトイレ改

要望が多いと聞くが、

整備計画は。

同トイレの改修については、

**設にて、特にトイレ改修は市民の間(更新時期を迎えている学校施** 

児童・

議会だより

学校トイレ改修工事

について

## 改修された学校のトイレ

修工事を行っていく。

水泳授業を行う施設は、

## 周辺整備について大阪モノレール新駅設置と 新駅の駅前整備や交通利便性

又は、市ホームページをご覧ください。 の向上に向けた周辺道路整備の進

施政方針については、広報かどま4月号

松生町で事業展開を予定している 係者と協議調整を行っていく。 三井不動産株式会社を初め、各関 新駅の整備効果を高めるため



## 検討事業について 水泳授業民間活力導入

同事業の概要は。

教員が行ってきた水泳授業を、市容 これまで学校施設内において を図るものである。 を行い、将来的な連携・協働によ クターなどの民間資源等の活用を 内の民間プール施設やインストラ る社会に開かれた教育課程の実現 検討するとともに、その効果検証

圕 視員を配置する。 識を有するインストラクターや gを有するインストラクターや監2年度は、水泳授業に専門的知 同事業導入におけるスケジュ

の考えは。

ール及び今後の検証について、

市

後の水泳授業のあり方等について 効果検証を行い、本格実施の是非 題・負担等についての教員の評価、る感想、得られた効果や新たな課 泳授業が可能となることから、施設であるため、時期を問わず も含めてさらに検討を深めていく。 より効果的な実施形態の研究、今 と調整していく。 況、気候や施設までの移動等に鑑 況や学校における他の行事等の状 年度は現状の民間等施設の活用状 事業実施後は、児童・生徒によ 水泳授業の時期について学校 わず水



### 水泳授業での民間屋内施設活用を検討

### 答問 同事業の概要は。

推進事業について GIGAスクール構想

残すことのない公正に個別最適化 引きでは、「1人1台端末及び高 多様な子どもたちを誰ひとり取り サイクル徹底等を進めることで、 良事例の普及、利活用のPDCA の整備調達体制の構築、利活用優 てクラウド活用推進、ICT機器 体的に整備するとともに、並行し 速大容量の通信ネットワークを一 国の教育の情報化に関する手

> いる。 続的に実現させる。

2

境を実現するべく整 づき、多様な子ども 層確実に育成できる に個別最適化され、 本市においても、

## 全小・中学校における!

考えている。 中学校1年生の生徒 末を活用できるよう 小学校5・6年 クの整備を完了させるととも 整備したいと 生の児童及び おいてネット 一人一人が端

的整備について検討 ると答弁しているが、 端末が整備されるよう市と連携す する子どもたちに対 国の動向を注視しつつ、優先 文科省は特別な していく。 して優先的に 支援を必要と 市の考えは。

された学びを全国の学校現場で持

資質能力が一

### たち一人一人 同手引きに基 」と記されて

計画は。 備を進めてい 教育ICT環

幸福町・ 進 答 まちづくりの推進について

古川橋駅北側のまちづくりに

垣内町地区の

元の愛着が深まるといった効果が価値を高め、資産価値の増大や地気を取り戻すとともに、エリアの 期待できるものと考えている。 多くの人が訪れ、まちのにぎわい て予定されているエリアマネジメ を創出することにより、まちの活 まち並みや快適な空間を形成し、 ントの推進について市の考えは。 し、持続させることで、美しい エリアマネジメント活動を推

の将来像を共有するとともに、そ 等の地域の担い手など、さまざま くりを進めていく。 の実現に向け、官民連携のまちづ ラットフォームを構築し、エリア な人材が一体となって集積するプ そのため、行政及び市民や企業



**困をなくそう」の達成に向けた取 BDGSの一つ目の目標「貧** 

組みである同事業の今後は。

きるよう継続して取り組んでいく。

今後も、市民の安全性が確保で

子どもの未来応援ネットワーク

せてそれぞれ取り組んでいく。

## 基文

大

阪

維新

の 会

緑

風

議

寸

吉水

## 大倉

今五田味

「人情味あふれる、

ないまち門真」の実現に向けて 笑いのたえ

を構築しつつ、学校や関係団体と ることから、子どもの未来応援チ を検討し対応を行っていく。 さまざまな角度からの支援方法等 ームが子どもや保護者と信頼関係 継続的な取り組みが求められ

売り上げの一部を同事業に

年度の移転完了に向け、門真南駅

また、門真住宅建替事業は、6

周辺のまちづくりは、11年度開業

予定の大阪モノレール延伸にあわ

それぞれ取り組んでいく。

備は、8年度のまち開きに向けて

くりは6年度に、門真プラザ再整

幸福町・垣内町地区のまちづ

まちづくりのスケジュールは。

新たな将来像の実現に向けた、

寄附する情報発信ベンダ

ごみ焼却施設の延命化に向けて

答本市は、同施設の延命化工事が必須と考えるが、市の見解は。 技術面で精通している人材の確保 努めていく。 今後も最適な人材の確保に向けて している技術職員は在籍していな さまざまな手法を検討しており、 い。他自治体からの職員派遣等、 が初めてであり、現時点では精通 同施設の効率的な延命化には

要するなど、目標達成へのハード

地権者等の合意形成に時間を

は高いと認識している。

密集市街地解消の達成見込みは。

2年度末が目標期限である同

密集市街地の解消に向けて 地震時等に著しく危険な

# 地域会議の全校区設立に向けて

後の働きかけは。 同会議未設立校区に対する今

る文化・自治振興課と同会議を担 2年度より、自治会を担当す

で効果を出すのは難しい問題であ

子どもの貧困対策は一朝一夕

域への働きかけを強めていく。 構築を行うことから、全校区で同 や、さまざまな主体が協働して地自治の基盤である自治会の重要性 てもらえるよう強固な組織体制の 必要性等を丁寧に説明し、理解し 域課題を解決するための同会議の 当する地域政策課を統合し、住民 会議が早期に設立できるよう、地

# 就労支援・雇用促進について

者向けの採用試験の受験資格に、 を45歳とする採用や、社会人経験 答本市は、これまでも応募上限等の雇用促進に向けた市の見解は。 対象とした採用試験を実施し大き 非正規雇用者を含めるなど、柔軟 な話題となったが、同氷河期世代 な対応を行ってきた。 宝塚市では就職氷河期世代を

り柔軟な採用を行っていく。 引き上げや経歴要件の緩和等、 今後も、受験資格の上限年齢の ょ

## 民間企業等と連携し **高齢者を守る環境整備を**

社となった。 る協定を結んでおり、協定先は15 間企業等と高齢者の見守りに関す 期に発見し支援につなげるべく民 実について、 要な高齢者の見守り協力体制の充間(ひとり暮らしなどで支援が必 本市は、高齢者の異変等を早 市の考えは。

るほか、協力事業者のあかしとな るステッカーを事業者へ配付し、 これまで以上に従業員の意識高揚 窓口等で掲示してもらうことで、 今後も、協定先の拡充等を進め 地域住民の安心感につながる

ような環境整備に努めていく。

## べきと切に願うが、市の見解は。 指して、全庁一丸となり取り組む 3年後の全国平均値超えを目

の導入による多くの

**してきたが、同い付加価値の創** できたが、同じている。 できたが、同じている。

入に向けて

ともに、多面的な分析に基づく解 ぬよう、中長期的視点に立った施 決策の構築が必須である。 は、これまでの取り組みの総括と あわせて結果が一過性に終わら 目標達成を目指すに当たって

組んでいく。 5年の同調査における目的達成に以上の観点を踏まえて、まずは 向けたアクションプランを教育振 点投資が重要と考えている。

> 拠点施設整備運営事 備、箕面船場駅前地 方市での広場と図書 を含んだ複合施設の 備事業、奈良県平群

# 教員等の働き方改革について

員の業務効率化につながっている。 ることについて、市の見解は。 時間のかかる採点作業や教材作成 間のデータ共有も可能となり、教 活用により校内はもとより、学校ーの整備を行った。同サーバーの レット端末整備とクラウドサーバ 一元年度は教員1人1台のタブ ICT機器の効果的な活用は、 **ICT環境を同改革に活用す** 

もつながると考えている。 2年度以降も引き続きICTの

児童・生徒の学びを深めることに 出すことが期待されることに加え て子どもと向き合える時間を生み に係る効率化等により教員にとっ

## 3年後の目標達成を目指して 全国学力・学習状況調査

を検討するプロジェ

旧第一中学校跡

- クトチームに 跡地の整備活用 **の経緯は**。

制度導入決定までの 造を目の当たりにし

と考えており、そのための早期重 策や人的・物的環境の改革が必要

重ねてきた。 とともに、同チーム 図書館への視察ヒア 梁市立図書館、香川 県安城市アンフォー また、元年度にお ム内で十数回に 川県善通寺市立-レ、岡山県高のいては、愛知

主催する研修に参加 及ぶ議論を重ねてき たところである。 なお、図書館にお ても 図書館デ 国等が



同複合施設が建設予定の旧第一中学校跡地

市議会ホームページでは、本会議録画中継を 閲覧できます。 門真市議会 録画中継



http://www.kensakusystem.jp /kadoma-vod/index.html



### 本定例会においては、

定し、過去には、大

向けて検討を行うた おいては、一体的な

新型コロナウイルス感染症予防対策として、 全議員がマスクを着用して臨みました。

### 自 由 民 主 党



大西 康弘

## 質問者

### を設置し、感染の状況や国・府の る同感染症への対策は。 感染症対策について 新型コロナウイルス 市長を本部長とする対策本部 市民が大きな不安を抱えてい

## 学力の向上について

防止対策に努めている。

向等を把握し、全庁で感染拡大

やICT機器の効果的な活用で、 全国平均値超えを目指す方策は。 - 教職員が子どもと向き合う時 の捻出に取り組む。 と「教員が授業研究できる時 GIGAスクール構想の推進 全国学力・学習状況調査での

議会だより

# 学校の働き方改革について

的に推進していく。 え、業務の見直しや改善のみにと 革が急務と考えるが、市の考えは。 どまらず、さまざまな施策を総合 活動を行うことができるよう同改 子どもたちに対して効果的な教育 教員の厳しい勤務実態を踏ま 教員が教職人生を豊かにし、

## 病気の予防対策について

要があると考えるが、その対策は、 民の健康とQOLを向上させる必 **圏 予防接種や検診を通じて、市** 

土池中山田道

を行い、予防対策を推進していく。 広く市民へ情報提供している。引 配布やホームページへの掲載等、管「保健事業のご案内」の全日 き続き適切かつ効果的な情報提供 「保健事業のご案内」の全戸

## グループホームについて

## 閰 す支援は考えているのか。 今後、グループホームをふや

き続き開設に向けた事業者への働プホームの整備は必要であり、引 及び親亡き後を見据え、住みなれ容 障がい者等の重度化・高齢化 きかけを継続していく。 た地域で生活の拠点となるグルー

## 地域産業の強化について

るが、市の考えは。 チングしていく必要があると考え 中心となり、あらゆる支援事業・問 中小企業サポートセンターが 補助金等にアンテナを張り、マッ

容 企業訪問等により企業の実情 の可能性を調査し、市内企業に対 を把握しあらゆる支援策の利活用 して適切に支援できるよう努める。

# 文化芸術活動の支援について

答 の減免や優先予約等に取り組むべ民が使いやすくするため、使用料 きと考えるが、市の取り組みは。 圕 平成30年にルミエールホール 同活動を支える公共施設は市

> 取り入れる条例改正を行っている。 を通じた優先予約を可能とするな 等に令和2年4月から減免規定を また、一定の条件のもとで所管課 同活動の支援に努めている。

# 市民スポーツ振興について

用ニーズの高い日曜日及び祝日に と考えるが、本市におけるスポー 保する規定を設けるなど、一般団 本とした有効活用を図るため、利 ツ施設の利用に関する考え方は。 般抽せん使用のバランスが大切だ を行う施設では年間優先使用と一 体の開放にも配慮している。 する日を1カ月当たり1日以上確 ついては、施設ごとに一般に開放 施設の使用機会の公平性を基 市民が日常的にスポーツ活動

## タイムラインについて

6月の策定を目標としている。 を時系列に整理した計画「タイム るため、防災行動とその実施主体 水害タイムライン」を参考に2年 ライン」の策定スケジュールは。 命を守り、被害を最小限にとどめ 府策定の「寝屋川流域大規模 大規模災害発生時に、市民の

# 国土強靭化地域計画について

例があるが、同計画に対する市の 考えと策定スケジュールは。 交付金・補助金を活用している事 同計画に定める事業に対して

年度中の計画策定に取り組む。 支援体制の動向を注視しつつ、 支援が行われることもあり、国の みに対して交付金・補助金による 同計画に基づく施策の取り組

# 日

英彦

本

共

産

党

質問者 福田

淳

## 生涯学習複合施設

## なぜ同制度を導入するのか。

の対応に必要な予算確保の考えは、

同感染症対策の現状、

新年度

対策本部を設置し市内小・中

館のにぎわいに加え、 なまちづくりが必要 には民間事業者を活 同跡地における

求められる基幹業務 見も踏まえ、レファ 関係者の意見聴取や るが、直営に戻した いてさまざまな意見が出されてい 館協議会や社会教育 を聴取し反映方法を ス等の蓄積性・継続性・公平性が 基本設計に関与でき した上で導入する。 他市の事例や学 同制度導入により、同施設の 検討していく。

# IR・カジノの認識について

大阪府・市によるIR・カジ

業等の対策を実施している。

キャッシュレス・ポイント還元事 行事業、国では軽減税率の導入、 必要と考えるがどうか。

市ではプレミアム付商品券発

増税問題は全く触れなかったが、

市民の暮らしや営業を守る施策が

問

昨年10月に強行された消費税

と対策について

消費税増税の市民への影響

創出効果等、大阪の活性化と将来の増加による経済波及効果や雇用 を最小化する必要はあるが、需要 必要な対策を講じ、懸念事項 めるべきと考えるが、市の考えは、 に影響を与えるカジノの中止を求で進むことは明らかである。市民 ており、中止を求める考えはない の成長に向けた投資であると捉え ノは応募が1社で事業者言いなり

### 指定管理者制度導 整備予定の 入について

感染症対策について 新型コロナウイルス

市の見解は。

果が期待できるため 企業も含めた他の施設への相乗効 である。 にぎわい創出 であり、図書 用した一体的 周りの民間

引き続き感染拡大防止に取り組む。 っている。迅速な予算確保に努め、 学校の休校等さまざまな対策を行

委員会議にお るため、図書 市民等の意見 等は市に留保 レンスサービ 識経験者の意 反映はどうか。 事例の検証と

## 浜町保育園の廃園 について

向が続いており、新 と考えるが、市の見解は。 なく規模を縮小して ほしい」との声が強く、廃園では 市の就学前児童 保護者からは |廃止しないで たな園舎を建 人口は減少傾 でも残すべき

やむを得ないと考え

設することは困難で

あり、廃園も

博孝 (無所属)

## 改革に関する指針について 教職員の学校における働き方

### な課題である。府条例等の法整備 管理や健康及び福祉の確保は大き ることが必要であると考えている。 時間を教育委員会規則として定め 働であることから業務量の適切な に基づき時間外在校等時間の上限 教職員の勤務状況は長時間労

# こども医療費助成制度について

閰

年齢拡充前後の推移と市民の

## 答声 ば。 助成件数と金額ともに増加傾

層の助成件数等の推移を分析する。 また「安易な受診も多いのではな 向で、平成30年度から令和元年度 まざまな意見がある。今後各年齢 いか」、「とても助かる」などさ にかけては微増と見込んでいる。

## 飼い主のいない猫へのといる 餌やりについて

# 地域猫活動の団体数等は。

を設置するなど注意喚起している。 答問 術等への補助件数は24件である。 答問 るよう指導や餌やり禁止の表示板 多く、事実確認し、餌やりをやめ 生活環境被害に対する内容が 2月末時点で14団体、不妊手 苦情内容とその対処方法は。

### ■施政方針に対する代表質問の要旨(大会派・公党順)

### 公明党 岡本 宗城

- 1 門真の新たな将来像について
- (1) 門真市の価値の創造と行財政運営について
- (2) 時代の変化と多様なニーズに対応しうる組織文化の確立について
- (3) まちの成長と財政基盤の健全化への構築について
- (4) シティプロモーションによる定住促進について
- (5) 公共施設の適正管理について
- 2 子育て分野について
- (1) みんなで支え合う子育て環境づくりについて
- (2) 就学前教育・保育の充実について
- (3) 公立園の最適化について
- (4) 安心して子どもを産み育てる環境整備について
- 3 教育分野について
- (1) 学校教育の推進について
- (2) 学校施設と教育環境の充実について
- (3) GIGAスクール構想推進事業について
- (4) 学校適正配置推進事業について
- 4 健康管理分野と福祉分野について
- (1) 健康づくりと病気の予防対策について
- (2) 健康保険制度の適正な運営について
- (3) 地域福祉の推進について
- (4) 高齢者への支援について
- (5) 障がい児(者)等への支援について
- (6) 生活保護と自立支援について
- 5 まちづくり分野について
- (1) 密集市街地整備事業の推進について
- (2) 駅周辺地区のまちづくりの推進について
- (3) 第二京阪道路沿道のまちづくりの推進について
- (4) 快適な住まいの環境の充実について
- (5) 市営住宅の維持管理について
- (6) 大阪モノレール新駅設置と周辺整備について
- 6 環境分野と上下水道分野について
- (1) 環境行政について
- (2) 上下水道施設の基盤強化について
- 7 地域振興分野と産業振興分野について
- (1) 地域会議について
- (2) 消費者被害と特殊詐欺被害対策について
- (3) 平和と人権尊重について
- (4) 地域産業の発展と女性が働きやすい職場環境の整備について
- 8 地域教育振興分野について
- (1) 生涯学習複合施設について
- (2) 魅力的な文化芸術の充実について
- (3) 市民スポーツの振興について
- 9 危機管理分野について
- (1) 危機管理と災害時対策について
- (2) 防犯対策の推進について

### 大阪維新の会緑風議員団 大倉 基文

- 1 門真市行財政改善アクションプラン「スマートBiz★かどま」について
- (1) これまでの具体の取り組みと今後について
- 2 本市の新たな将来像である「人情味あふれる笑いのたえないまち門真」実現 について
- (1) まちづくりについての具体的な方向性、スケジュールについて
- 3 SDGsについて
- (1) 積極的な周知への取り組みについて
- 4 子どもの未来応援ネットワーク事業について
- (1) 目標達成のために今後考えていることについて
- 5 保育士等就労奨励金について (1) 実際に就労された方からのリサーチを通して、より魅力あるものにするこ
- とについて 6 門真市第2期子ども・子育て支援事業計画について (1) 全ての家庭が安心して子どもを産み育てることができる具体の取り組みに
- ついて
- 7 全国学力・学習状況調査について (1) 3年後を目途に全国平均超えを目指すストーリーについて
- 8 GIGAスクール構想について
- (1) 学校における働き方改革に活用することについて
- 9 スクール・サポート・スタッフについて
- (1) その活用方法について
- 10 市の将来の姿について
- (1) 第6次総合計画につい
- (2) 財政運営について
- 11 水泳授業民間活力導入について (1) 試行段階において、しっかり検証をすることについて
- 12 学校適正配置推進事業について
- (1) これからの時代にふさわしい学校のあり方について 13 ひとり暮らしの高齢者や支援の必要な方について
- (1) 高齢者の見守り協力体制について
- 14 密集市街地整備事業について
- (1) これまでの取り組み、目標達成見込みについて
- (2) 国や大阪府での検討状況について
- (3) 本市として密集市街地解消のため、どう考えているのかについて
- 15 快適な道路環境について
  - (1) 自転車の交通ルール周知について
  - (2) 府道158号の自転車交通帯ピクトグラム設置検証について
- 16 ごみ焼却施設について
- (1) 大阪広域環境施設組合の構成各4市と検討を進めることについて
- (2) 更新工事に対して技術面で精通している人材について
- 17 地域会議について
- (1) 現状とこれからについて
- (2) 予算・決算について
- (3) 活動拠点について

- 18 LGBTについて
  - (1) 「パートナーシップ宣誓証明制度」について
  - (2) これまでの周知啓発活動について
  - (3) 今後の施策について
- 19 就労支援と雇用促進について
- (1) 今後職員採用に当たり、就職氷河期世代の方や非正規雇用の方の雇用促進 に向けた考え方について
- 20 生涯学習複合施設について
- (1) 本市においての施設視察や研修、勉強された内容について
- (2) 指定管理者制度の導入、決定に至った経緯について
- 21 危機管理分野について
- (1) 「門真市版寝屋川流域大規模水害タイムライン」策定について
- 22 「こども発達支援センター」について
- (1) 指定管理者制度導入について、どのような調査研究を行ってきたか、その 結果を踏まえて今後どうしていこうと考えているのかについて

### 自由民主党 大西 康弘

- 1 市政運営について
- (1) 新型コロナウイルス感染症対策について
- (2) スーパーシティ構想について
- (3) 官民協働・共創について
- (4) 業務改善について
- 2 子育てについて (1) 子育て支援について
- (2) 児童虐待対応について
- (3) 入学時の保護者負担ゼロについて
- 3 教育について
- (1) 学力の向上について
- (2) 学校における働き方改革について
- (3) 水泳授業民間活力導入検討事業について
- (4) 学校適正配置について
- 4 健康管理・福祉について
- (1) 病気の予防対策について
- (2) くすのき広域連合について (3) 障がい児(者)等への支援について
- (4) 改正健康増進法について
- 5 まちづくりについて
- (1) 公園施設の長寿命化について
- (2) 大和田駅前広場の整備について
- (3) 橋梁の老朽化対策について
- 6 環境・上下水道について
- (1) ごみ処理広域化について (2) 老朽化した上下水道管の更新について
- 7 地域振興・産業振興について

(2) 市民スポーツ振興について

- (1) ふるさと門真まつりについて (2) 地域産業の強化について
- (3) 女性潜在有資格者の現場復帰支援について 8 地域教育振興について
- (1) 文化芸術活動を支える公共施設について
- (3) オリンピック聖火リレーについて
- 9 危機管理について
- (1) 災害時の「国・府・市」の連携について
- (2) 「国土強靭化地域計画」について
- 10 行政管理について (1) 不測の事態に対応した財政調整基金について

- 日本共産党 福田 英彦 1 市長の政治姿勢について
- (1) 安倍暴走政治について
- (2) 大阪都構想、カジノ問題に対する認識について
- (3) 「市民と顔の見える関係」づくりと市政運営について (4) 生涯学習複合施設の整備について
- (5) SDGsの取り組みについて
- 2 国の悪政の防波堤となり市民の暮らしを守る施策について
- (1) 新型コロナウイルス感染症対策について (2) 国民健康保険制度の充実について
- (3) 高い介護保険料の減免と高齢者施策の充実について
- (4) 中小商工業の振興について (5) 上下水道料金の改定について
- 3 災害に強い安全・安心のまちづくりについて
- (1) 地震、豪雨に対する防災・減災対策につい (2) 古川橋駅北側の旧第一中学校跡地活用について
- (3) みどりの基本計画の具体化について
- (4) 今後のごみ焼却施設のあり方について
- (5) 府営住宅移管後の市営住宅の現状とまちづくりの課題について 4 こどもの未来はぐくむ教育・子育てについて
- (2) 学校統廃合と教育環境の整備について (3) 教員への変形労働時間制持ち込みについて

(1) こどもの貧困対策について

(4) 公立保育園・幼稚園の統廃合について

### ■市政に対する一般質問の要旨(通告順)

- 森 博孝 (無所属) 1 教職員の学校における働き方改革に関する指針について
- (1) 給特法の改正内容及び文科省告示内容等の概要について
- (2) それらを受けた大阪府教育委員会における対応について (3) 同様に門真市教育委員会の対応について
- 2 子ども医療費の助成制度について (1) 子ども医療費助成対象が18歳までとする前と後の状況について
- 3 飼い主のいない猫への餌やりについて
- (1) 地域猫活動の状況について (2) これまでに寄せられた苦情とその対処方法について

第1回	定例会で審議した案件と議決結果			· ·	公	明	党			大阪維新の会 緑風議員団					自由民主党				日本 共産党		無所属	議	
		議員名	寺西 ##	坂本大次郎	池田美佐子											中道		池田公		福田	亀井	森	決結果
	議案番号	議案名	<b>数</b>	郎	学	京子	奉	城	弄	烃元	拓哉	至文	芯晴	聖	誔	建	<b>慰</b>	治	重樹	英彦	淳	博孝	
報告	報告第1号	専決処分の報告について	_	_	_	-	_	_			_	_	ı	_	-	_	_	-		_	_		議決 不要
	議案第3号	門真市立図書館条例の全部改正について	0	0	0	$\bigcirc$	0	0		$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	X	0	可決
	議案第4号	門真市附属機関に関する条例の一部改正について	0	0	0	$\bigcirc$	0	0		$\circ$	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	$\circ$	×	×		可決
	議案第5号	門真市行政手続における特定の個人を識別するため の番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利 用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正 について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	$\circ$	0	0	0	0	0	$\circ$	0	0		可決
	議案第6号	門真市印鑑条例の一部改正について			0	$\bigcirc$	0	0		$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	可決
	議案第7号	門真市会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	0	0	0	$\circ$	0	0		$\circ$	0	0	$\circ$	0	0	0	0	0	$\circ$	0	0	0	可決
	議案第8号	門真市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について			0	$\bigcirc$	0	0		$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	0		可決
	議案第9号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に 関する条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第10号	門真市基金条例の一部改正について	0	0	0	$\bigcirc$	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第11号	門真市税条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	可決
条 例	議案第12号	門真市手数料条例の一部改正について	0	0	0	$\bigcirc$	0	0		0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	可決
	議案第13号	門真市自転車等の放置防止に関する条例の一部改正について	0	0	0	$\circ$	0	0		$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	可決
	議案第14号	門真市有料自転車駐車場条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	$\circ$	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第15号	1 3) CITE DOCUMENTS OF THE SECTION O	0	0	0	$\bigcirc$	0	0		0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	可決
	議案第16号	門真市が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について		0	0	$\bigcirc$	0	0	議長	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		0	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	0		可決
	議案第17号	門真市少人数学級編制の実施その他のきめ細かな指導ができる教育環境づくりの実施に係る任期付市費 負担教員の任用、勤務条件等に関する条例の一部改 正について	0	0	0	0	0	0	につき、採油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\circ$	0	0	0	可決
	議案第18号	門真市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	採決に参加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第19号	門真市水道条例等の一部改正について	0	0	0	0	0	0	加な	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第20号	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠 償責任に基づく債務の免除に関する条例の廃止につ いて	0	0	0	0	0	0	0)	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	0	0	0	0	0	$\circ$	0	0	0	可決
	議案第21号	門真市立文化会館条例の廃止について	0	0	0	0	0	0		0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0		可決
	議案第1号	権利の放棄について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
その他の 議 案	議案第2号	門真市営門真千石西町住宅第3期新築工事請負契約 の一部変更について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	$\circ$	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
補正予算 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書	議案第22号	令和元年度門真市一般会計補正予算(第8号)	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	可決
	議案第30号	令和元年度門真市一般会計補正予算(第9号)	0	0	0	0	0	0		0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第31号	令和2年度門真市一般会計補正予算(第1号)	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	可決
	議案第23号	令和2年度門真市一般会計予算	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	×	×	0	可決
	議案第24号	令和2年度門真市国民健康保険事業特別会計予算	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	可決
	議案第25号		0	0	0	$\bigcirc$	0	0		0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	0	可決
	議案第26号	令和2年度門真市公共用地先行取得事業特別会計予 算	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第27号	令和2年度門真市後期高齢者医療事業特別会計予算	0	0	0	0	0	0		0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	可決
	議案第28号	令和2年度門真市水道事業会計予算	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第29号	令和2年度門真市公共下水道事業会計予算	0	0	0	0	0	0		0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	可決
	議案第32号	副市長の選任について	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	同意
議員提出	議員提出議案第1号	門真市議会委員会条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0		0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$		可決

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

### 議 会 活 動 日 誌 (令和2年2月1日~4月30日)

- 2 · 7 河北市議会議長会総会 · 管外行政調査
  - 14 大阪広域水道企業団議会定例会
  - 17 東部大阪治水対策促進議会協議会常任委員会·総会
  - 18 議会運営委員会
  - 25 本会議(第1回定例会開会)
- - 5 議会運営委員会
  - 本会議(代表質問) 6 本会議(代表質問・一般質問)
  - 9 総務建設常任委員会

- 3 · 10 民生常任委員会
  - 11 文教こども常任委員会
  - 12 議会運営委員会
  - 19 議会運営委員会
    - 本会議(第1回定例会閉会)
  - 25 飯盛霊園組合議会定例会
  - 26 守口市門真市消防組合議会定例会 27 くすのき広域連合議会定例会
- 4 17 近畿市議会議長会定期総会

